

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回上尾市地域創生総合戦略審議会		
開催日時	令和5年10月3日(火) 14:00~15:05		
開催場所	Web会議 (Microsoft Teams を利用)		
議長(委員長・会長)氏名	上尾市地域創生総合戦略審議会 会長 佐藤 徹		
出席者(委員)氏名	佐藤 徹、本田 直子、臼田 総一郎、内田 富美代、池上 卓郎、倉田 祐介、 高橋 吉博、藤倉 利則、金子 一夫、樋口 敦、池田 達生、長沢 純、 西岡 利浩		
欠席者(委員)氏名	山田 孝樹、新道 龍一		
事務局(庶務担当)	行政経営部長 池田 将寛、行政経営課長 本郷 美代子 行政経営課副主幹 福島 雅也、行政経営課主査 沢辺 司 行政経営課主任 志村 佳祐		
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果	
	1 開会 2 委員及び事務局紹介 3 会長及び副会長の選出について 4 会議の公開について 5 議 題 令和4年度実績に基づく上尾市地域創生総合戦略の評価 について 6 閉会	報告・説明と質疑応答	
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者	0人
会議資料	別紙のとおり		
<p>議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">令和5年11月 20 日</p> <p style="text-align: right;">会長の署名 <u>佐藤 徹</u></p> <p style="text-align: right;">議事録署名人 <u>藤倉利則</u></p>			

議 事 の 経 過

司会 (行政経営課長)	<p>1 開会</p> <p>定刻になりましたので、令和5年度第2回上尾市地域創生総合戦略審議会を開会いたします。</p> <p>私は司会を務めさせていただきます、行政経営課長の本郷でございます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>初めにオンライン会議として開催させていただいております、このオンライン会議上での簡単なルールをお伝えさせていただきます。</p> <p>まず1点目です。発言する方以外は雑音が入らないようにしたいため、発言する時以外は、マイクの機能をオフにさせていただきたいと思っております。2点目、そのご発言又はご意見をいただく際は挙手のボタン、もしくは挙手をお願いしております。また、ご自身のマイクをオンにいただき、氏名を名乗って、案内されてから発言するようお願いいたします。以上2点でございます。ご協力の程よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の事前に送付致しました資料を確認させていただきます。まず次第、あと資料、名簿、こちらをお手元にご用意いただきたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>開会にあたりまして、本日は皆様が新たに委嘱されてから最初の会議となりますので、委員及び事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">【自己紹介】</p>
司会	<p>本日の審議会では、現在12名の委員さんにご出席をいただいております。この審議会には、条例第6条2項の規定に基づき、委員の過半数8名以上の出席がありましたので有効に成立していることをご報告いたします。</p>
司会	<p>2 会長及び副会長の選出</p> <p>それでは次第の3番目に移ります。会長および副会長の選出についてでございます。条例第5条1項により、会長および副会長1人を置き、委員の互選によってこれを定めるとなっておりますが、いかがいたしましょうか。(数秒の沈黙後) 特になければ事務局に一任いただけますでしょうか。</p>
各委員	<p>(頷きあり)</p>
司会	<p>ありがとうございます。そうしましたら、事務局案を提案させていただきます。会長に佐藤徹委員、副会長に本田直子委員の再任を提案させていただきます。いかがでしょうか。</p>
各委員	<p>(異議なしのポーズや頷きあり)</p>
司会	<p>異議なしのポーズ、ご反応ありがとうございます。特にご異議がないようでございますので、会長には佐藤委員、副会長は本田委員と決定いたします。それでは、就任のご挨拶をいただきたいと思います。佐藤会長、よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>はい、改めまして会長就任にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。ちょうど2年前の2021年10月、会長に就任した際のご挨拶にて次のようことをお話しました。国では、令和2年12月21日に第2期のまち・ひと・しごと創生総合戦略が閣議決定をされました。それを受けて、まち・ひと・しごと創生基本方針2021というものを令和3年6月18日に閣議決定しました。あれから2年間経ちまして、政府ではどのような動きがあったかといえますと、2022年12月に、従前のまち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改</p>

	<p>正いたしまして、代わりになるものとして、デジタル田園都市国家構想総合戦略が今年度からスタートしております。名称は非常に長い戦略ではありますが、略してデジ田というふうによく言われ、文字通りデジタルの力を活用して、地方創生を加速化、進化させていこうというものであります。一方上尾市では、ご承知の通り、令和3年度から第2期の上尾市地域創生総合戦略がスタートしております。この戦略が、令和7年度までの5か年計画でありまして、今年度はちょうどその中間年度になります。今期、また会長を務めるということで、これから2年間更なる議論を皆様方と一緒に深めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。続きまして、本田副会長、お願いいたします。</p>
副会長	<p>はい。私は保育園を運営している中で、日々子育て支援の充実に向けて取り組んで取り組ませていただいています。上尾市にとって、子育て世代にとって、よりよいまちづくりとなります様、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p>
司会	<p>3 会議の公開について</p> <p>続きまして、次第の4、会議の公開について説明いたします。この審議会において、審議会等の会議の公開に関する指針というものがございます。そちらに従いまして、この指針が策定後初めての審議会において、この審議会の内容は原則公開ということで採決をされております。本日につきましては、オンラインでわかりづらいと思いますが、傍聴希望者の方はいらっしゃいませんので、このまま続けさせていただきます。それでは、条例第5条第2項の規定によりまして、今後の進行は佐藤会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>はい。それでは、ここからは私の方で進行させていただきたいと思います。まず、議事の正確性を証するために、毎回議事録の署名をお願いしております。議事録署名人につきましては、今回出席されている委員の中からお1人、僭越ながら会長の私から示させていただきたいと考えておりますけれども、よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>(異議なしのポーズや頷きあり)</p>
会長	<p>はい。ご承認いただいたということで、ありがとうございます。それでは、本日の会議の議事録署名人でございますけれども、藤倉委員にお願いしてもよろしいでしょうか。</p>
藤倉委員	<p>はい。仰せつかります。</p>
会長	<p>はい。ご承認いただきましてありがとうございます。それではよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>4 議題</p> <p>それでは、お手元の資料の会議次第に沿って進めてまいります。議題に入っております。令和4年度実績に基づく上尾市地域創生総合戦略の評価について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (志村主任)	<p>それではご説明させていただきます。令和4年度実績に基づく上尾市地域創生総合戦略の評価についてです。配布した資料のご用意をお願いいたします。</p>

こちらは、令和3年度から第2期の取り組みがスタートいたしました、上尾市地域創生総合戦略について、令和4年分の実績を取りまとめたものでございます。この後、詳細についてご説明いたします、令和4年度の評価結果について、審議委員の皆様からご意見をいただき、必要に応じて内容の修正をしたいと考えております。

まず初めに、A3サイズの資料をお願いいたします。こちらの最初のページと、次のページが総括表でございます。大枠で三つの基本目標があり、そこに直結する数値目標や関連するKPI（重要業績評価指標）が全部で24項目ございます。こちらの総括表のほぼ中央の列に、進捗状況が記載してあり、令和4年度の目標値に実績が達したかどうかにより、順調、あるいは遅れのいずれかの表記がされております。令和4年度は、数値で進捗を捉えている全24項目に対し、順調が6項目、遅れが17項目との結果になりました。

なお、総括表となるA3サイズの資料の2ページ目のやや上寄りの健康寿命という項目に関しまして、埼玉県衛生研究所で算出されるデータをもとに策定しております。直近のデータが令和3年度実績の数値が公表されており、今回の資料では、令和3年度の進捗状況に対して遅れとしております。

続きまして、A4サイズの資料をご参照いただけますでしょうか。下にページが記載しております。ここからは、数値目標とKPIの個別シートとなっております、全部で22ページございます。こちらのシートの構成といたしましては、各ページ左上の太文字で書かれているのが、数値目標や指標の項目、この下の枠には、令和3年度から7年度までの目標値と、令和3年度および令和4年度の実績値、さらにはそれをグラフ化したものを示しております。下の部分では、その目標を管理している部署による考察及び今後の見通しを記載しております。なお、基本目標を実現するための重点政策のページ、例えば2ページ目となりますが、グラフの下に主な総合戦略実施事業といたしまして、関連する実施事業とその予算額と決算額も併せて記載しております。以上が資料のご説明とさせていただきます。

それでは、1ページ目をご覧くださいませでしょうか。基本目標1、活力にあれたにぎわいあるまちづくりです。数値目標は市内法人の従業者数、令和4年の目標値5万7,034人に対して、実績値5万7,509人と達成しております。こちらは達成しておりますので、説明を割愛させていただきます。

続きまして2ページ目をお願いいたします。KPI、利用権が設定された農地の面積、令和4年の目標値63ヘクタールに対して、実績値62ヘクタールとなり、目標に届かず未達成となっております。農業者の高齢化と担い手が不足しており、目標値に達しませんでした。

今後、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権を周知し、農用地の促進を図ってまいります。

3ページ目の中小企業サポート件数でございますが、こちらも順調に達成しており、割愛させていただきます。

4ページ目をお願いいたします。KPI、法人市民税額でございます。令和4年の目標値17億900万円に対して、実績値が15億6,847万円となり、目標額に1億円以上届かず未達成となっております。本市では、製造業や卸売業、小売業などの産業が多くを占めており、物価や原材料価格の高騰による影響を受けやすくなっております。今後の国内外の経済状況や景気動向など、先行きは不透明であることから、引き続き情勢を注視していく必要がございます。

続いて5ページ目、KPI、キャリア形成支援対象者数でございます。令和4年目標値1万3,200名に対して実績値1万861名となり、目標に2,339名届かず未達成となっております。地元企業による合同就職相談会の開催により、支援件数は一部増加しましたが、ふるさとハローワークでは、インターネットサービスの充実のため、窓口での相談件数が減ったことによるものでございます。今後は、国や県と連携を図り、セミナー等を開

催してサポートを行ってまいります。

続きまして6ページ目をお願いいたします。こちらの基本目標は、明日を担う人が育つまちづくりです。上半分の数値目標、年少人口です。令和4年目標値2万6,905名に対して、実績値2万6,759名となり、目標に146名届かず未達成となっております。年少人口の減少率は、全国単位での前年比は1.9%の減少でございますが、本市の前年比では1.1%減少となり、全国単位と比較すると減少が抑制されております。ただし、合計特殊出生率は、全国単位では1.30、本市では1.20となり、転出入を含めた年少人口の中でも、0歳の人口が最少であることから、目標値よりも下げ幅が大きかったと推測しております。

続きまして、同じページの下の部分となります。数値目標、学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合です。中学校では、令和4年目標値85%に対し、実績値88.4%と目標値を上回ったものの、小学校では令和4年目標値92%に対して、実績値が91.6%と目標値に0.4ポイント届かず、全体としては未達成となっております。小学校では目標値を下回ったものの、令和3年と比較して学校に行くのは楽しいと答える児童の割合は増加しております。各学校において、ICT端末の効果的な活用の推進や学校行事等の実施方法の改善を通して、数値目標の達成を図ってまいります。

続きまして7ページ目をお願いいたします。KPI、子育て世代包括支援センターでの対応延べ件数でございます。令和4年目標値、窓口2,035件、電話2,505件に対して実績値の窓口2,180件、電話は2,450件と、電話に関して79件届かず、全体としては未達成です。母子健康手帳交付時から母子保健コーディネーターが全ての妊婦に対して面接を実施し、その後も妊娠34週をめぐり、電話による相談支援、出産後の新生児訪問の案内など、継続した伴走型支援を行っております。妊活から出産、子育て期の切れ目ない支援「あけお版ネウボラ事業」を推進し、子育て世代が安心して出産、子育てできる「子育てしやすいまち」の実現に向け、妊産婦にとって身近な相談窓口になるよう周知に努め、継続した支援に取り組んでまいります。

続いての8ページ目と9ページ目でございますが、こちらは調査となっておりますので説明を割愛させていただきます。

10ページ目をお願いいたします。KPI、地域子育て支援拠点の利用者数でございます。令和4年目標値5万2,696名に対して、実績値5万2,227名となり、目標に469人届かず未達成となっております。令和3年の実績と比較すると、利用者数は回復傾向にあります。令和4年のコロナ禍で利用者数が制限されている中、数値は総合的に伸びています。今後は、事前予約や人数制限を撤廃し、利用者数の増加を図ります。感染症に対する不安がある利用者や直接来ることが困難な利用者もあり、引き続きオンラインでの開催も推進してまいります。

11ページ目をお願いいたします。KPI、児童館の利用者数でございます。令和4年目標値26万1,250名に対して実績値18万335名となり、目標に8万915名届かず未達成となっております。新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、令和4年度は利用時間、利用人数の制限を行ったことで、目標値には達成しなかったものの、臨時休館は実施しなかったため、前年度に比べて来館者は増加しております。運営元の指定管理者と協議しつつ、交流を深める場を提供することで、子育て世代の支援を続けてまいります。

続きまして12ページ目をお願いいたします。KPI、上尾市学力学習状況調査における市内標準得点でございます。令和4年目標値51.6に対して、実績値49.9となり、目標に1.7ポイント届かず未達成です。小学校中学校ともに、根拠をもとに自分の考えを説明したり、既に習った学習内容を関連付けながら解決したりする問題に誤答や無回答が多い傾向でございます。1人1人の学力や学習状況を的確に把握するとともに、各校で作成されている学力向上プランを見直し、教職員には指導助言などを徹底して指導力の向上を図ってまいります。

13ページ目をお願いいたします。KPI、学校応援団の延べ活動日数でございます。令和

4年目標値1万2,782日に対して、実績値7,876日となり、目標に4,906日届かず未達成となっております。新型コロナウイルス感染症の沈静化に伴い、学校応援団と児童生徒が関わる活動を再開している学校が多くなり、昨年度よりも活動日数が増加したものの、引き続き活動の見直しや人数制限等している学校もあり、目標には達していません。コミュニティスクール研修会において、学校家庭地域が一体となった取り組みを周知し、活動日数の増加を図ってまいります。

続きまして14ページ目をお願いいたします。基本目標3、魅力があり安心して暮らすことができるまちづくりでございます。14ページの上半分の部分でございます。数値目標、転入超過の数です。令和4年の目標値1,721名に対して、実績値821名となり、目標に届かず未達成となっております。本市の世代別人口で極端に転出が超過する世代はございませんが、本市の中核を担う生産年齢人口の増加を図るため、子育て支援の充実や魅力的なまちづくりなどを進め、転入超過数を増やしてまいります。

続いて、同じページの下半分の数値目標、地域防災訓練の実施率でございます。令和4年目標値97%に対して実績値78%となり、目標に19ポイント届かず未達成となっております。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、多くの自治会が活動を制限しており、地域での訓練が中止となっております。今後は、多くの地域での訓練が行われることとなる見通しでございます。数値が上がるとの見通しです。

続きまして15ページ目をお願いいたします。KPI、健康寿命です。令和4年の実績値は、令和6年5月頃に把握となることから、今回の説明では、直近の令和3年の数値を記載しております。新型コロナウイルス感染症予防のため、外出の制限等があり、健康寿命を延ばす生活行動が取りにくかったと考えられます。今後、疾病の予防のための事業、健康増進のための事業を進め、関係各課と連携して健康寿命の延伸を図ってまいります。

16ページ目のSNS登録者数に関しては、順調でございまして割愛させていただきます。

17ページ目をお願いいたします。KPI、ふるさと納税の寄付額です。令和4年目標値8,250万円に対して、実績値7,254万4千円となり、目標に995万6千円届かず未達成です。主力返礼品の在庫を定期的に確保でき、前年度実績を上回ることができました。令和5年度から、ポータルサイトを拡充し、目標値を上回るよう努めてまいります。

18ページ目をお願いいたします。KPI、スポーツレクリエーション事業の参加者数でございます。令和4年目標値1万8,500名に対して、実績値1万5,064名となり、目標に3,436名届かず未達成です。新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、感染症対策を講じて、各種スポーツイベントを再開し、目標値のおおむね8割ほどではございますが、前年からは大幅な増加となっております。今後は、市民ニーズに注視しながら、新たなスポーツ活動や運動への関わりの場も検討して、参加者の増加を図ってまいります。

19ページ目をお願いいたします。KPI、各種がん検診の受診率でございます。胃がん、肺がん、大腸がんについての男女別の値に、子宮がん、乳がんの値を加えた合計8項目について、検診の受診率を示しております。肺がん検診が男女とも目標値を超えたものの、残りの項目では実績が目標値を下回り、全体としては未達成でございます。今後は、対象者全員に個別はがきを送り、受診率の向上を目指し、胃がん検診については、受診率の利便性を高めるため、検診個別化の検討を進めて受診率の向上に務めます。

20ページ目をお願いいたします。KPI、防災士の育成人数でございます。令和4年目標値163名に対して実績値157名となり、目標に6人届かず未達成です。新型コロナウイルスの拡大に伴い、講座のスケジュール変更や実施回数縮小があり、受講者のスケジュール調整が予定通りに行えなかったことが要因と考えられます。新型コロナウイルス感染症の縮小により、令和5年度は予定している人数の受講が可能であると考えております。

21ページ目、災害時応援協定の延べ締結数でございますが、こちらも順調のため、割愛させていただきます。

	<p>22 ページ目をお願いいたします。KPI、市内循環バスぐるっとくんの利用者数でございます。令和4年目標値48万9,500名に対して、実績値42万195名となり、目標に6万9,305名届かず未達成です。新型コロナウイルス感染症に伴う外出や人流抑制によるものと思われま。新型コロナウイルス感染症の減少に伴い、乗車人数も回復基調にございまして、さらなる利用者の利便性を高めるため、市内循環バスルートくんの増便に向けて、運行見直しを進めているところでございます。</p> <p>資料の説明は以上となりますが、今後の予定についてお伝えいたします。本日、皆様にご審議いただいた後、こちらの資料を市のホームページにて公開する予定でございます。議題に対する事務局からの説明は以上となります。ご審議をよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>一括で事務局から説明していただきましたけれども、ここまでの説明に対しまして、委員の皆様からご意見あるいはご質問等ございましたら、リアクションボタンで挙手いただくか、直接挙手いただければと思います。どなたかいかがでしょうか。どのようなことでもお気づきになった点、気になった点を確認しておきたい事項等ございましたら、はい、では長沢委員どうぞ。</p>
長沢委員	<p>はい。説明ありがとうございます。資料の6ページ目ですが、年少人口についてです。経過の考察の中で「合計特殊出生率は～」とコメントがあつて、目標値よりも下げ幅が大きかったと推測したと。今後の見通しとして、魅力的な事業を積極的に推進することで減少の歯止めをかけるということですが、具体的に積極的にどのような魅力的な事業をするのかが書かれるともっと説得力あるのかなと思うのですが、事務局の方で説明をお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>はい。事務局リプライお願いします。</p>
事務局 (行政経営課長)	<p>こちらに書かれている魅力的な事業を積極的に推進というのは、今具体的に申し上げるものはないのですが、来年度に向けての実施事業の予算の審議が始まったところでございます。併せて、こちらの年少人口とありますが、結婚から出産、子育てまでを一貫して推進していく姿勢でありますので、それぞれのステージに合わせた効果的な取り組みを今検討しているところでございます。以上です。</p>
会長	<p>長沢委員、よろしいですか。</p>
長沢委員	<p>はい。わかりました。具体的にまだ、次の審議会までには明確になりそうですかね。</p>
会長	<p>ちなみに、次回の審議会の日程というのは、後でお話があるかもしれませんが、年度末になりますか。</p>
事務局 (志村主任)	<p>はい、まだ具体的な日程は定まってはございませんが、会長、副会長を含めて、検討させていただきます。</p>
会長	<p>はい。わかりました。他いかがでしょうか。他の委員の方からもご発言いただければと思いますが。本田委員どうぞ。</p>
副会長	<p>すみません。今のところですが、やはり具体的な計画が書かれていると、とてもわかりやすいし、色々な取り組みが子育て支援に繋がっていくと感じております。国は今、異次元の取り組みを行うと言っております。ですから、上尾市もそのような異次元の取</p>

	<p>り組みということで、予算があればとは思いますが、出産まで無償化ということがあればいいなと思っています。色々なやり方もあるかと思うのですが、多様な提案をしていくのがいいのではないかなと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>本田委員からのご発言に対していかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (行政経営課長)</p>	<p>はい。事務局でございます。今、本田委員さんのお話にもありました、いわゆる現在の異次元の子育て改革の中で、こども家庭庁が発足し、実際のところまだこども家庭庁が各市町村に対して具体的な取り組みが示されはじめたというよりも、どちらかというともまだ具体的でない部分の方が多い状況でございます。先ほどの長沢委員さんの意見を踏まえて、今後より国がどういう政策を具体的に踏んでいくかっていうところと、市として独自に地域創生のために、どのような取り組みができるかということと併せて検討していきたいと思っております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>本田委員、よろしいでしょうか。はい。では他の委員、いかがでしょうか。池田委員どうぞ。(池田委員が発言を試みるが、各委員には聞こえなかった) ちょっと音声の方が届かないということでございますので、申し訳ございません。それで他の委員からも御発言いただければと思いますが、何かお気づきになった点など、樋口委員どうぞ。</p>
<p>樋口委員</p>	<p>はい。すみません、ご説明ありがとうございます。ちょっと全体的な部分でお伺いをしたいのですが、今回の報告で、新型コロナウイルスの影響で遅れが出ている項目が多かったのかなと思います。令和5年度、もう回復傾向にありますよって何か明確にわかるようなものがあれば、教えていただけたらと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>では事務局、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 (志村主任)</p>	<p>18 ページ目のスポーツレクリエーション事業のところございまして、先程の説明と重複をしますが、昨年度もコロナ禍の中で感染症の対策を講じることで参加者の伸び率が上がっており、参加者の枠も増加していることの報告を受けております。</p>
<p>会長</p>	<p>樋口委員、よろしいでしょうか。</p>
<p>樋口委員</p>	<p>すみません。少し心配だったことは、何でもかんでもコロナのせいにしてしまって、実は違う要因で減少している形で未達成だったかもしれないなというところで、お伺いをさせていただいた次第です。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。内田委員、お願いします。</p>
<p>内田委員</p>	<p>20 ページの防災士の育成人数というところですが、地域には防災士の資格を持っている方が1名いるのですが、これは上尾市で防災士の資格取得の推進をしているのか、募集をされているのでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>では事務局、リプライをお願いします。</p>
<p>事務局 (沢辺主査)</p>	<p>ご質問の件にお答えしたいと思います。市といたしまして地域に防災士が増えるようにということのみならず第1に考えております。ただ、市が直接募集するのではなく、地域ごとに防災士の候補者を選定していただきます。資格の取得には費用がかかりますので、その費用を市が補助しているという形で、防災士を増やす取り組みをしております。</p>

内田委員	私共の地域でも、この度防災訓練を行うのですが、只今防災士が1名だけですから、上尾市では広報等で募集するのかなと思ひまして質問させていただきました。ありがとうございます。
会長	はい。よろしいでしょうか。他はわかりがでしょうか。それでは倉田委員、どうぞ。
倉田委員	はい。私から今の防災士のお話に共通するところもあると思うのですが、資料の21ページの災害時応援協定の延べ締結数と記載されていて、順調に民間企業からの相談の機会をいただいて増えているとありますが、防災力という観点から、協定を結んでいる企業が上尾市の地元の企業なのかどうか、緊急時に防災無線やスマートフォン1本で直ぐに連絡が取れるのかということが非常に気になりました。どういった業種でどこに拠点がある企業で、緊急時に対応が可能なのかすごく気になったので、何か指標等を教えていただければと思ひました。お願いします。
会長	はい、この点に関して事務局わかりがでしょうか。
事務局 (志村主任)	ご質問に対してお答えします。公共団体や民間団体等と協定を結んでおり、例を申し上げますと、埼玉県内では鴻巣市や北本市といった近隣の自治体もちろんですが、県外では長野県や群馬県と協定を結んでおります。民間団体に関しては、市内はもちろんのこと、埼玉県LPガス協会と協定を結んでおり、LPガス等の供給という協定内容を結んでおります。それから、水道の組合なども水道施設の応急復旧対策への協力として協定を結んでおります。以上のような日常生活に必要なライフラインを含めた幅広い分野で協定を広げております。
会長	倉田委員よろしいですか。
倉田委員	はい。ありがとうございます。
会長	他に何かございませんでしょうか。よろしいですかね。では、私から手続き的な点について事務局にお伺いします。先程、次年度の予算に反映させていくと話がありましたが、既に10月であり、内部でも予算編成が行われているはずですが。今回の審議会にて、外部の視点で色々なご意見なりコメントをいただきました。それを踏まえ、直ぐに予算編成につながるということではなく、内部で地域創生に関する組織横断的な委員会みたいなものがあり、そこで議論されて各所管課に伝えられるのか、どういう段取りで予算編成に結び付けられていくのか教えていただけるとありがたいです。わかりがでしょうか。
事務局 (行政経営課長)	事務局でございます。庁内に関して申し上げますと、地域創生に関しては部長級による本部会議と、次長級で構成される幹事会がございます。本日いただいた意見につきましては、会議形式ではなく、各部署に直接説明に上がりたいと考えております。
会長	わかりました。担当課に直接伝達されていくということですかね。そのようにしていただければと思ひます。
高橋委員	すみません。高橋です。質問させてください。
会長	はい。どうぞ。

高橋委員	資料17 ページのふるさと納税です。私が税理士であり、やはり税金のことが気になるのですが、2点あります。私もふるさと納税が大好きで、色々な自治体に納税をしますが、税金の使われ方のところを選ぶときに、いつも子育て支援の様な項目を選びますが、上尾市では5個のカテゴリーで実施されていると思いますが、子育て支援はどこに該当するのかが一点目です。もう一点が、目標額が約8,300万円であり、実績値が大体1000万円を下回っておりますけれど、差額が気になりました。管轄が異なると思いますが、答えられる範囲でお願いします。
会長	事務局リプライできるでしょうか。
事務局 (行政経営課長)	順番が前後して申し訳ございませんが、先に2点目のふるさと納税による収支の差し引きの方をお答えします。ふるさと納税にて、上尾市に入ってくるのが約8,000万円というところで、逆に上尾市民が他の自治体にふるさと納税をしているのが、約3億円から4億円程度になりますので、実際のところマイナスとなっているのが現状でございます。
事務局 (福島副主幹)	すみません、事務局の福島と申します。ふるさと納税の充当先ですけれども、上尾市は5個以上ありまして、「次代を担うこどもたちのための事業」と「教育・生涯学習の充実」、それから「福祉の充実」、「多様化社会への対応」、「災害対策の推進」、「未来に引き継ぐ環境づくり」、「賑わいあるまちづくり」、「人口減少社会への対応」、最後に「市長におまかせ」の9項目の区分がありまして、これらから選んでいただくことになっております。
会長	高橋委員、よろしいでしょうか。
高橋委員	ありがとうございました。
会長	他に何かございますでしょうか。全体を通じてよろしいでしょうか。はい、それでは事務局から何かございますでしょうか。
事務局 (志村主任)	はい。池上委員さんが途中からご参加されました。池上委員さんが自己紹介をする時間をいただいてもよろしいでしょうか。
会長	はい。そうですね。
池上委員	【自己紹介】
会長	はい。よろしく申し上げます。事務局からは以上でしょうか。
事務局	(頷きあり)
会長	それでは、以上をもちまして議題が一つだけでしたけれども終わりましたので、進行を事務局にお返ししたいと思います。
司会	皆様、ありがとうございました。それでは最後に、本田副会長から閉会のご挨拶をお願いいたします。
副会長	はい。ありがとうございました。本日は委嘱後初めての会議ということで、オンライ

司会	<p>ンでの開催となり、委員の皆様ご協力ありがとうございました。令和4年度の実績に基づく評価について、皆様のご意見が上尾市の元気なまちづくりへと繋がっていくように希望しております。今日はありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。では、以上で終了とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----	--